奥州街道三戸宿

街歩き地図

11ぴきのねこのまち

さんのへ

龍川寺

慶長元年（1596）創建、曹洞宗。山門は三戸城表門と伝えられ、町指定の文化財となっています。

法泉寺

元和元年（1615）創建、臨済宗。南部27代利直が、若くして病死した長男経直の死を悼み建立しました。町指定文化財の山門は、三戸城の搦手門（裏門）と伝えられています。

悟真寺

寛永４年（1627）創建、浄土宗。糠部三十三観音巡礼の２５番目札所。本尊の県重宝阿弥陀如来立像のほか、町指定文化財の弘法大師座像や会津藩士の招魂碑が残っています。

観福寺

応永27年（1410）創建、浄土宗。町指定文化財の山門は三戸代官所の門であったと伝えられています。県重宝の十一面観音座像のほか、国内最古の白虎隊供養塔が残っています。

関根の松

樹齢４００年を超えるとされ、青森県の天然記念物に指定されています。ここは江戸時代に藩の御野馬別当を務めた一戸五右衛門の庭園であったといわれています。日本の名松100選。

『11ぴきのねこ』の石像たち

三戸町内では『11ぴきのねこ』をいたる所で見られますが、数か所に石像があります。ねこの石像を探して町を歩いてみませんか？

三戸町のコナモン（粉物）郷土料理

三戸せんべい

青森県南部地方から岩手県で食べられる「南部せんべい」のなかでも、三戸せんべいはサクッと軽い口当たりが特徴。一度食べたらやめられない、そんなせんべいです。

三戸ひっつみ

「すいとん」に似た料理です。

ダシのきいたしょうゆ味の汁に、小麦粉を練った具を入れて煮た料理。手で引っ張って伸ばし、食べやすい大きさにちぎって（ひっつまんで）切るため、この名がついたとか。

串もち

小麦粉を練ってから、平らな丸もちにして串に刺し、ジュネ（エゴマ）味噌やクルミ味噌をつけて焼いたものです。

農家のお母さんが、炭火で焼く串もちは、晴れの日の行事食でもあり、また、おやつでもありました。

アクセス

○電車：青い森鉄道・IGRいわて銀河鉄道

盛岡駅～三戸駅／1時間20分

青森駅～三戸駅／2時間

（三戸駅～三戸中心街／車で約15分）

○自動車：東北自動車道～八戸自動車道

盛岡I.C～八戸I.C／1時間20分

（八戸I.C～三戸町中心街／1時間）

盛岡I.C～一戸I.C／50分

（一戸I.C～三戸町中心街／45分）

○飛行機

千歳空港～三沢空港／45分

羽田空港～三沢空港／1時間10分

（三沢市からは青い森鉄道乗車）

問い合わせ先

三戸町役場

総務課 まちづくり推進室

TEL:0179-20-1117

FAX:0179-20-1102

メール:kanko@town.sannohe.aomori.jp